

## 津市統合型校務支援システム構築等業務プロポーザル方式審査委員会に係る 契約の相手方となる最優先候補者の選定結果について

津市統合型校務支援システム構築等業務に関して、公募型プロポーザル方式により提案者を募集して審査を行った結果、次のとおり契約の相手方となる最優先候補者を選定しました。

### 1 プロポーザル方式採用理由

本業務は、教職員の負担となっている煩雑な校務処理の効率化、迅速化及び精度の向上を図ることを目的として、校務に関わる事務や情報を電子化して一括管理することが可能となる統合型校務支援システムを導入しようとするものです。

当該システムの導入に当たっては、必要なシステム機能のほか、全教員が使用することを踏まえた簡便な操作性や動作の安定性、障害発生時における保守・復旧体制の充実度、個人情報が含まれるデータの適正な管理体制等が重要な判断材料となります。

このことから、事業者の選定に当たっては、価格のみによる競争では導入目的を達成できず、個々の事業者の有する技術力、企画力、業務実績等、総合的に判断する必要があるため、事業者から広く提案を募ることができる公募型プロポーザル方式を採用しようとするものです。

### 2 プロポーザル実施日程

項目	日程
公告	平成29年5月25日(木)
実施要領等の配布期間	平成29年5月25日(木)から6月19日(月)まで
質問書の受付期間	平成29年5月25日(木)から6月8日(木)まで
参加表明書提出期限	平成29年6月19日(月)午後5時まで
企画提案書提出期限	平成29年6月26日(月)午後5時まで
第1次審査	平成29年6月29日(木)から6月30日(金)まで
第2次審査	平成29年7月7日(金)

### 3 参加表明者

当該プロポーザル実施に係る提案募集を行ったところ、以下の4者から参加表明及び企画提案書の提出がありました。(参加表明書受付順に記載)

- (1) シャープビジネスソリューション株式会社中部支店三重技術センター
- (2) 三重データ通信株式会社
- (3) 株式会社ZTV
- (4) 西日本電信電話株式会社三重支店

## 4 審査概要及び結果

### (1) 提出要件審査

提出された4者の企画提案書について、「津市統合型校務支援システム構築等業務に係るプロポーザル実施要領」及び「津市統合型校務支援システム構築等業務最適提案者選考方法」の規定に基づく提出要件審査を行ったところ、全ての提案が提出要件を満たしていることを確認しました。

### (2) 第1次審査

提出要件審査を通過した提案者を対象に、津市統合型校務支援システム構築等業務プロポーザル方式審査委員会第1次審査委員会において、提案書記載内容（評価項目3、4、5、6）について書面審査を行いました。

当該審査評価点に、見積価格に基づく評価点（価格評価点）を加算した評価点（485点満点）の上位3者を第1次審査通過者とししました。

### (3) 第2次審査

第1次審査を通過した3者を対象に、津市統合型校務支援システム構築等業務プロポーザル方式審査委員会第2次審査委員会において、プレゼンテーション及び質疑応答による審査（評価項目1、2、7、9、10）を行いました。

当該審査評価点（140点満点）に、第1次審査評価点及び価格評価点を合計した結果、最高評価点を得た西日本電信電話株式会社三重支店を契約の相手方となる最優先候補者と決定しました。

評価点（第2次審査評価点、第1次審査評価点及び価格評価点の合計）

提案者	B	C	D
評価点	373.7点	349.8点	403.3点
結果	—	—	決定

## 5 契約の相手方となる最優先候補者

西日本電信電話株式会社三重支店

## 6 審査委員会委員構成

### (1) 第1次審査委員会（5名）

役職	職名	氏名
委員長	教育委員会事務局学校教育課調整・学校教育担当主幹	藤具 佐奈江
副委員長	教育委員会事務局教育総務課調整・企画管理担当主幹	出口 真也
委員	教育委員会事務局教育総務課経理・指導担当主幹	山口 かおり
委員	教育委員会事務局教育研究支援課生徒指導・保健担当主幹	敷地 哲也
委員	総務部情報企画課調整・企画運用担当主幹	中條 研一

### (2) 第2次審査委員会（7名）

役職	職名	氏名
委員長	教育委員会事務局学校教育・人権教育担当理事	森 昌彦
副委員長	教育委員会事務局教育次長	國分 靖久
内部委員	教育委員会事務局教育総務課経理・指導担当副参事	濱地 秀幸
内部委員	総務部情報企画担当参事(兼)情報企画課長	田中 玲
外部委員	三重大学教育学部 情報教育学科 教授	山守 一徳
外部委員	三重県教育委員会事務局教育総務課 総務・相談・情報班 主査	古儀 豊
外部委員	美杉中学校 教頭	上嶋 和哉